

11/18 地協第17回定期総会



連合山形酒田飽海地域協議会

議長 阿 蘓 秀 一

新年あけましておめでとうございます。
新型コロナウイルス感染症に伴う都市封鎖やウクライナ侵攻による物流の停滞、円安などの影響による物価の上昇は、特に年金生活者にとっては厳しいものとなっています。また、実質賃金はずっとマイナスで推移しており、現役世代の生活も日々

苦しさを増しています。その一方で、企業収益は好調で、税収は過去最高を記録しています。これは分配がうまくいっていない、すなわち政治に問題があると考えざるを得ません。我が国の最大の資源である労働力を活用せず、人件費の抑制を目的とした人事評価、人員整理、非正規雇用の拡大など、労働力を安く買い叩き、使い捨て

にしてきた結果が、現在の景気低迷を招いたものと考えています。今こそ、労働者は声を大にし、世の中を変えていく役割を果たすべき時期です。

従前の育児、介護に加え、昨今ではFIRE、ライフシフトなど労働者の求める生き方、働き方も変化しています。すべての労働者が望む生き方を実現すべく、引き続き労働者一人一人の声を拾い上げていく活動を行なっていく所存です。

本年も連合への結集と一層の連帯をお願いします。共に頑張

りましょう。

2023年度 酒田飽海地協役員体制

議長	阿 蘓 秀 一	(自治労)
副議長	阿 鈴 木 涉	(JP労組)
副議長	小 林 大 樹	(県教組)
副議長	池 田 大 真	(電力総連)
事務局長	阿 部 一 邦	(連合山形)
事務局次長	阿 佐 藤 太	(電力総連)
幹事	佐 藤 克	(高教組)
幹事	戸 塚 秀 樹	(自治労)
幹事	丸 谷 淳	(基幹労連)
幹事	後 藤 祐	(JEC連合)
幹事	渡 部 貴	(運輸労連)
幹事	阿 部 大 輔	(電力総連)
幹事	小 野 也	(JAM山形)
幹事	相 馬 悠 祐	(青年委員会)
会計監査	佐 々 木 裕	(私鉄総連)
会計監査	八 重 檉 大 貴	(全労金)



2023新春旗開き

1月13日(金)に連合酒田飽海地協、飽海地区平和センター共催の「新春旗開き」を開催しました。

規模を縮小し飲食を伴わない形ではありましたが、多数の来賓を含め67人から出席をいただき、平和、政治、賃上げなど様々な課題に団結して取り組んでいく意思統一をはかり、参加者間の交流を深めました。

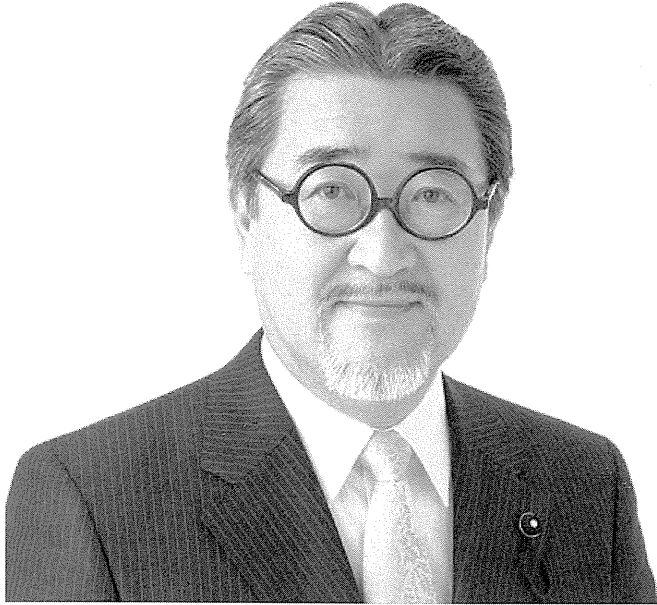
地域経済への貢献を目的として、ささやかですが抽選会も行いました。

県議選に向け、全力で取り組みを!

3月31日告示、4月9日投開票(予定)の山形県議会議員選挙に向け、連合酒田飽海地協・連合山形は、石黒覚、江口暢子の2人の推薦を決定しました。

酒田飽海郡区は定数5人に対し7人の立候補が見込まれており激戦が予想されます。

私たち労働者の声を政治の場に届けるために、組合員とその家族や友人、知人への声掛けが重要です。一丸となって取り組んでいきましょう!



石黒 覚 (現・4期目) 立憲民主党公認



江口 暢子 (新人) 無所属

2023 未来づくり春闘

昨年から続く物価高騰は私たちの生活を脅かし続けています。地域経済の循環の為には個人消費を増やすことが必須であり、そのためには賃上げが必要です。今春闘は私たちの未来のターニングポイントとなる重要なものです。

連合では、今こそ「働くことを軸

チェーン全体が生み出した付加価値の適正分配となるよう「取引の適正化」も求めていきます。

各組織においては、目標を賃上げ5% (定昇分2% + 底上げ・格差是正分3%程度) に設定し、すべての単組で要求・交渉ができるよう取り組んでいきます。

社会全体の底上げをめざし、すべての働く仲間のための「みんなの春闘」をともに進めていきましょう。

とする安心社会」の実現に向け、経済の後追いではなく、経済・社会の原動力である「人への投資」を積極的に求めていきます。一方、企業としても先行きの見通しが立てられないことを理由に厳しい交渉となること予想されま

あしたを変える連合緊急アクション

連合では、「賃上げ実現・くらし支援 あしたを変える連合緊急アクション」を行っており、1月12日～2月22日の日程でラッピングカーによる全国キャラバンを行っています。

酒田飽海地区には1月27日(金)に入る予定(街頭演説も予定)ですので、見かけたらぜひご声援をお願いします。



緊急アクション
特設ホームページ

!! くらしをまもり 未来をつくる